

単元名	わくわく算数学習	配当時間	1時間
単元の目標	(1) 算数学習を進める手順や、言葉や図、式などを用いて考え、説明する仕方を知るとともに、話し合いのよさなどを理解し、それらに必要な事柄を取り上げることができる。 (2) 図、式、言葉などを関連付けて考えたり、分かりやすく道筋立てて説明したりすることができる。 (3) 学習の進め方に関心を持ち、話し合い活動や発表に進んで取り組むとともに、学習を進める手順や話し合いの仕方などを知り、これからの学習に生かそうとする。		

標準的な展開例	06040101_001
---------	--------------

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
<p>1 割引きされたときの代金やもとの値段の求め方を考え、みんなで話し合い、まとめる。[p. 6～p. 9]</p> <ul style="list-style-type: none">○問題を読み、題意をつかむ。○クッキーの代金とプリンのもとの値段の求め方を自分なりに考える。○本時の学習課題をつかむ。★割引きされたときの代金やもとのねだんを求めよう。○割引きされたときの代金やもとの値段の求め方についてグループで話し合う。 <p>○話し合ったことをもとに、振り返る。</p> <p>○p. 8・p. 9のノートのかき方の例を見ながら、今後の学習の進め方を確認する。</p>	<ul style="list-style-type: none">・自力解決の場面では、自分の考えを、図や式言葉など幅広い方法で求めるように指導する・自分の考えを相手に伝えられるようにするために、図を指し示したり、式から根拠を明らかにしたりして説明をするように指導する。相手に伝えられたかどうかを確かめるために復唱をする活動を取り入れていく。 【評】自分の考えを相手に伝えることができたかどうか、伝え合い活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。・自分の考えと相手の考えを比較したり、相手の考えから自分の考えを再構築するために、振り返る活動を取り入れる。 【評】みんなで話し合いの仕方を知り、話し合う活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。・「日付」「問題」「めあて」「自分の考え」「友達の考え」「まとめ」「振り返り」などのかき方を確認する。

【 備 考 】
自分が出した考えは、必ずしもよりよい考えにはなっているとは限らず、話し合いを行い振り返ることが大切である。考えを説明する場合は、自分の考えを相手に分かりやすく、根拠を明確にして、筋道を立てて説明し、自他ともに共通理解をするように心がける。話し合いでは、質問や付けたしなどを積極的に行い、双方向でやり取りする中で、考えをよりよい考えに練り上げ、一歩進んだ考えにしていく。そのためには、話し合いのルールや意図を児童に知らせることが必要である。計算の工夫を説明し、話し合う中で、話し合いの大切さを知り、話し合ったことを振り返り、そのよさに気付くことができるようにさせる。